

令和4年4月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和4年4月15日開催

令和4年4月定例伊達市教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和4年4月15日（金）10時00分～
- 2 開催場所 伊達市役所東棟3階 庁議室
- 3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 菅野 千恵子 委員（教育長職務代理者）
2番 関根 勝富 委員
3番 貝羽 貴子 委員
4番 穴戸 弘治 委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した者
教育部長 原 好則
教育総務課長
（兼学校給食センター所長） 大河原 克仁
教育総務課主幹（施設担当） 佐藤 真
生涯学習課長（兼ふるさと会館長） 菅野 公宏
学校教育課長 邊見 年成
こども部長 鹿股 敏文
こども未来課長 菅野 博文
ネウボラ推進課長 畠 香苗
- 6 本委員会書記
教育総務課総務企画係長 菅野 早苗
教育総務課総務企画係主事 大橋 勝

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和4年4月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席していますので会議が成立しています。また開会時刻は10時00分です。

令和4年度の人事異動によって、教育委員会に転入した職員を自己紹介の形で進めます。

- | | |
|-------------------------|------|
| ○大河原教育総務課長（兼学校給食センター所長） | 自己紹介 |
| ○邊見学校教育課長 | 自己紹介 |
| ○菅野生涯学習課長（兼ふるさと会館長） | 自己紹介 |
| ○鹿股こども部長 | 自己紹介 |
| ○菅野こども未来課長 | 自己紹介 |

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日15日にしたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日15日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は1番菅野委員と2番関根委員にお願いします。また、3月定例会の議事録は菅野委員と関根委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。また、3月臨時会の議事録は貝羽委員と穴戸委員に署名をいただきます。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、教育総務課長から説明願います。

○大河原教育総務課長

1 議 事

議案第16号 令和4年度伊達市就学指導審議会委員及び就学指導専門調査員の委嘱について

報告第3号 令和4年度伊達市一般会計補正予算（第1号）教育委員会分について

2 協 議 令和4年度伊達市教育委員会教育行政経営方針について

3 報 告

（1）教育長から

（2）各教育委員から

（3）議会報告

(4) その他

11 日程 5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長 いません。

12 日程 6 議事

○菅野教育長 「議案第 16 号 令和 4 年度伊達市就学指導審議会委員及び就学指導専門調査員の委嘱について」学校教育課長から説明をお願いします。

○遠見学校教育課長 資料により説明

○菅野教育長 議案第16号について、委員の質疑をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

異議なしと認め、「議案第 16 号 令和 4 年度伊達市就学指導審議会委員及び就学指導専門調査員の委嘱について」原案のとおり可決されました。

次に「報告第 3 号 令和 4 年度伊達市一般会計補正予算（第 1 号）教育委員会分について」各担当課長等から説明をお願いします。

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野生涯学習課長 資料により説明

○大河原学校給食センター所長 資料により説明

○菅野こども未来課長 資料により説明

○菅野教育長 報告第 3 号について、委員の質疑をお願いします。

なければ次に協議に移ります。

13 日程 7 協議

○菅野教育長 令和 4 年度伊達市教育委員会教育行政経営方針について、各担当課長から説明をお願いします。

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 ただいまの説明について、ご意見ご質問等ありましたらお願いします。

なければ「施策１：子どもの健やかな育ちと子育て支援の充実について」説明をお願いします。

○菅野こども未来課長 資料により説明

○畠ネウボラ推進課長 資料により説明

○菅野教育長 ご意見ご質問等ありましたらお願いします。

○菅野委員 だて支援学校が開校したため、そこに繋がるような一文があると、流れが分かりやすくなると感じます。

○畠ネウボラ推進課長 学校教育課と協議し、検討していきます。

○菅野教育長 他になければ次に「施策２：生きる力を育む学校教育の充実について」説明をお願いします。

○邊見学校教育課長 資料により説明

○菅野生涯学習課長 資料により説明

○佐藤教育総務課主幹 資料により説明

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 ご意見ご質問等ありましたらお願いします。

○貝羽委員 オンラインで健康観察等を行っていると言いましたが、今後オンライン授業の予定はありますか。

○邊見学校教育課長 臨時休業時に健康観察を朝の会で行っています。またタブレットにeライブラリーアドバンスという学習ソフトを導入しており、ドリル学習をタブレット上で行うことができます。学校によっては、オンライン学習ができる体制に整備されており、今後、臨時休業の場合にはオンライン授業が可能になります。また、課題配信などを組み合わせて使用していなかったため、

そこまで実施できるよう、オンライン授業の教職員スキルアップと、支援員と連携した取り組みを続けていきたいと思います。

○菅野委員 ICTの活用は多方面で活躍すると感じます。小学校卒業式の際に体調不良の児童は、別室で教室が映し出された映像を見ながら教員の話聞いていました。今後、オンライン授業も行われるということで、学習面においても活用されればと思っています。

○菅野教育長 ご意見ということでお伺いしておきます。その他あればお願いします。

○菅野委員 令和2、3年度の教育要覧には、総合教育センター構想について2か所に記載がありました。しかし、今回1か所のみの記載となっています。理由はありますか。

○邊見学校教育課長 学校教育課主管で進めていくため、1か所に統一しました。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○関根委員 教育行政経営方針を一般市民は見ることはできますか。

○原教育部長 教育行政経営方針は教育要覧に載せてあり、本市ホームページから市民は見ることはできます。今年度の取り組みを示して、最終的な成果向上を図っていくことが教育行政経営方針の目的です。

○関根委員 令和4年度の教育行政経営方針や高校生通学支援事業など、今年からの変更点や新たな事業を知っている市民は少ないと思います。より市民に事業を知ってもらえるようにすることが大切だと感じます。

○菅野教育長 情報を広く発信できるように強化していきたいと思っています。その他になれば「施策3：心を育む生涯学習の推進について」説明をお願いします。

○菅野生涯学習課長 資料により説明

○菅野教育長 ご意見ご質問等ありましたらお願いします。

なければ次に「施策４：文化財の保護と芸術文化の振興について」説明をお願いします。

○菅野生涯学習課長 資料により説明

○穴戸委員 史跡と表現できるのは国指定のもののため、国指定を入れず、「史跡伊達氏梁川遺跡群」と標記することで国指定と読みとれます。

伊達氏梁川遺跡群を将来的に活用する場合は、桑折西山城との連携が必要になると思います。西山城の整備事業担当者が桑折町学芸員の井沼さんです。連携することで効率的に計画を進めることができるのではないかと思います。

○菅野生涯学習課長 内部で整理をして、今ご紹介いただいた井沼さんとも連携が可能か模索していきたいと思います。

○菅野教育長 その他になければ次に「重点的に連携を推進する事業について」説明をお願いします。

○遠見学校教育課長 資料により説明

○菅野生涯学習課長 資料により説明

○菅野教育長 ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

○菅野委員 総合教育センター構想は、建物や土地など具体的な計画が文章化されても良い時期なのではないかと思います。現在の学校、子ども達の様子、社会情勢などを考えると、教員が落ち着いて研修し指導力向上を図ってもらうために総合教育センター構想が実現してほしいと感じます。

○遠見学校教育課長 長い間、総合教育センター構想について記載されているため、予算、計画、各部局の連携体制を整えながら検討していきたいと思っています。

○菅野教育長 広い場所で、一元化した事業が展開できるようにと考えると慎重に判断せざるを得ないところがあります。可能な限り早く実現できるよう努力していきたいと思います。

その他あればお願いします。

○関根委員 総合型地域スポーツクラブが5月から開始されるということで、反響や申込件数などを教えてください。

○菅野生涯学習課長 募集期間が4月8日で終了しました。ダンスは定員20名に対し3名、キッズスポーツは定員20名に対し20名、サッカーキッズコースは定員30名に対し20名、サッカーレディースコースは定員30名に対し6名、小学4年生から対象のチャレンジスポーツは定員30名に対し11名です。

○菅野委員 中学校の部活動の人数が少なく機能しない状況にあり、総合型地域スポーツクラブでの活動は中学校の部活動には繋がりづらいのではと思いました。中学生の時にやりたいスポーツができるということも大切なことだと思います。

○菅野生涯学習課長 1人1スポーツということを掲げています。成人だけではなく、子ども達、高齢者も含めて、生涯にわたりスポーツを楽しむことができる場を作っていきます。スポーツ振興公社と意見交換をしながら進めてきましたが、ターゲット層をしっかりと見据えつつ、事業を実施していきたいと思っています。現在、成長過程ということをご理解いただきたいと思います。

○菅野教育長 今後、修正を加え、伊達市教育要覧にまとめていきます。

14 日程8 報告

次に報告に移ります。最初に教育長資料に基づき報告します。

令和4年度 4月定例教育委員会会議 教育長報告資料

1 令和4年度を迎えて

(1) 令和4年4月1日(金)：第1回部課長会議

(2) 令和4年4月4日(月)：伊達市園長、小・中学校長会議

※ 幼児、児童・生徒の健康と安全確保が最優先、新型感染症防止対策の徹底

※ コロナを言い訳にしない教育活動の推進

2 令和4年度のスタート(儀式：規模縮小、出席者制限の中で)

※ 始業式、入園式、入学式

① 保原保育園・・・ 令和4年4月9日(土)

- ② 小学校・・・・・・・・ 令和4年4月6日（水）
- ③ 中学校・・・・・・・・ 令和4年4月6日（水）
- ④ 伏黒幼稚園、堰本幼稚園、栗野幼稚園、保原幼稚園、梁川認定こども園、月舘認定こども園・令和4年4月7日（木）
- ⑤ だて支援学校・・・令和4年4月6日（水）

3 新型コロナ感染症への対応

（1）年度末・年度始め休業中の感染現状と新年度を迎えての諸活動のあり方

① 保育園・幼稚園・認定こども園【こども未来課】

○菅野こども未来課長 園児の陽性者は4名確認されましたが、休園等はありませんでした。入園式は感染対策を講じながら、保護者2名までの参加、短時間での実施、在園児は参加しない形式で進めました。始業式はクラスごとに実施し、来賓を呼ばず、評議員のみ出席としました。

② 小・中学校【学校教育課】

○邊見学校教育課長 3月中の感染者は増加しましたが、4月の春休み中は感染者が減少しました。しかし新年度が始まると、感染者が増加傾向にあります。1月以降の臨時休業回数は6回、学年閉鎖は11回、学級閉鎖は10回でしたが、新年度になってからはまだありません。国の方針変更があり、本市の方針と合わせて行うことによって学びの保障をしています。県からの方針に基づき、3月31日から4月17日まで、レベル2からレベル1への移行としていましたが、感染状況が増加傾向にあることから、レベル2の対応を5月15日まで延長する方針が示されました。本市においても、県の方針のもと、感染対策をしながら教育活動を進めています。各学校において、感染対策を継続して行っていますが、家庭の協力が必要であることから、学校に助言し、学校から保護者への協力依頼をお願いしているところです。行事等の取り組みは、こども未来課と同じ方法で連携し進めています。

③ 放課後児童クラブ、子ども遊び場等【こども未来課】

○菅野こども未来課長 伏黒児童クラブは、3月28日から4月2日まで陽性者が出たため、休所としました。保原児童クラブは、4月12日に陽性者が出たため、仲の良いグループ4名を濃厚接触者として指定しましたが、通常通り開所中です。屋内遊び場は、県内在住者に限定し、かつ、人数を絞って開所中です。

（2）中学校における修学旅行の予定状況【学校教育課】

○遠見学校教育課長 修学旅行は、現在、月舘学園中、霊山中、梁川中が予定通り実施しています。行き先も予定通りです。月舘学園中は、北海道から新幹線で福島まで戻る予定でしたが、地震の影響で、仙台からバスで帰校する計画です。他の学校も現在のところ予定通り実施していきます。

4 令和4年3月16日発生の福島県沖地震による主な被害と復旧状況

【教育部、こども部】

○原教育部長 現在、修繕が必要な施設は、養生など応急処置をして多くの施設が再開しています。休館している施設は、保原第2体育館、月舘体育館、梁川美術館で、今後順次開館再開する予定です。補正予算、復旧事業費をもって施設の修繕等を進めていきます。

○鹿股こども部長 幼稚園、認定こども園は、地震の影響により3月17日は休園となりましたが、18日以降は再開しています。被害の大きかった保原幼稚園のみ、20日から再開となりました。屋内遊び場はファミリーパーク伊達のみ地震の影響で休所していますが、その他は通常通り再開しています。

5 各種施策・事業

(1) 幼児教育と小学校教育をつなぐ【学校教育課・こども未来課】

～ スタートカリキュラムとアプローチカリキュラム ～

○遠見学校教育課長 昨年度はスタートカリキュラム、本年度はアプローチカリキュラムを作成し、各学校、園に配付しました。この取り組みを通して、小学1年生が小1プロブレムの状況に陥らないよう適切な指導支援をしていきたいと考えています。

○菅野こども未来課長 アプローチカリキュラムとは、幼児期にふさわしい生活を通して、この時期ならではの資質能力を育み、小学校の生活や学びに繋がるよう工夫された5歳児のカリキュラムです。幼児期の学びの芽生えを促していきます。学ぶことを意識しているわけではありませんが、楽しいことや好きなことに集中することを通して、結果的に様々なことを学んでいることを指しています。最終的にカリキュラムを通して、自分のことは自分でする、健康で安全な生活をする、好奇心や探究心を持って物と関わり、感じたこと、考えたことを言葉で伝える力を養うこと、自ら学ぶ力、挨拶をする、人と関わる、約束を守る、こういった人と関わる力を培っていきます。小学校のスタートカリキュラムにつなげていきたいと考えています。

（２）通学合宿体験活動【生涯学習課】

○ 小学５年生を対象とした通学合宿体験

○菅野生涯学習課長 今年度は実施に向けて、有償ボランティアの講習会を４月１３日から１４日に災害対応訓練を含めて行い、安全安心な体験活動ができる体制を整えています。期間は５月２４日から１２月１５日までとし、２泊３日で実施します。小学校ごとにクラス単位で行います。掛田小、小国小、石田小は合同で行います。

（３）生涯学習の推進【生涯学習課】

① 生涯学習推進体制の改善

（生涯学習課、協働まちづくり課、総合支所との連携）

② 霊山スクールコミュニティの立ち上げ

○菅野生涯学習課長 ４月７日から生涯学習指導員を各総合支所に１名ずつ配置しています。今年度は、地域づくり担当職員と地域の方々と意見交換をして、現状把握と課題整理をしていきます。霊山スクールコミュニティの立ち上げに伴い、旧掛田幼稚園に準備室を立ち上げ、地域コーディネーターを２名配置しています。現在、施設の内部整理をしつつ、保原、梁川、月舘の先進事例を参考にしながら、立ち上げに向けて準備を進めています。

（４）総合型地域スポーツクラブのスタート【生涯学習課】

○菅野生涯学習課長 総合型地域スポーツクラブのスタートに向け、実施主体であるスポーツ振興公社と協議を進めています。５月７日にセレモニーを開催しスタートします。賛助会員も募っており、個人の場合は一口３,０００円、法人の場合は一口１０,０００円としています。円滑な事業運営に向けて、啓発を進めていきます。

（５）高校生通学支援【教育総務課】

○大河原教育総務課長 対象者は、本市に住所を有し、高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校にバス又は鉄道の定期券を購入し、通学する生徒の保護者です。内容は、定期券の種類により１ヶ月は１５,０００円、３ヶ月は４３,０００円、６ヶ月は８２,０００円を超えた額を補助します。上限は１ヶ月１４,０００円、３ヶ月３９,０００円、６ヶ月７２,０００円を上限額と設定しました。申請方法は使用期限が過ぎた定期券の写しを提出してもらいます。現在は阿武隈急行の梁川、福島間が運休していますが、６月以降、阿武隈急行の運行が再開されれば、その定期券が対象になってくると思います。現在、バスの定期券を購入した方から申請があると思います。対象者は約３００名程度を見込んで予算計上しています

が、初年度ということで今後実績を見ていきたいと思います。広報は市の広報誌、記者会見、新聞記事、また定期券販売箇所へのチラシ設置なども行っています。今後も制度の周知徹底を図るよう努めていきます。

6 その他

- (1) 4月教育長の部屋「感染対策の徹底とコロナを言い訳にしない教育活動」
- (2) 新聞報道、学校だより等から
- (3) その他

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いいたします。

○貝羽委員 現在、伊達橋が地震の影響により通行不能となっており、交通の流れが大きく変化しています。伊達東地区の生徒の皆さんが通学の時に危険な部分が増えてくるのではと思います。調査や交通安全対策などあれば教えてください。

○邊見学校教育課長 今朝、学校に連絡をしました。大正橋に続く、国道沿いの歩道もないところを子どもが歩いて登下校していて、非常に危険であるため、現在学校では危険箇所に教員が立っています。伊達総合支所前の信号は現在点滅になっていますが、地域の方の意見もあり7時から8時までは通常通りの信号を作動してもらえるようになりました。

○菅野委員 3月16日の地震は夜だったため、子ども達はいませんでした。もし日中であれば、大変であったろうと思いました。そこで避難訓練がとても重要ではないかと思います。小、中学校は、定期的に避難訓練等を行っていると思います。放課後児童クラブ、屋内遊び場などは、訓練が難しいのではと思いますが、定期的な訓練が必要だと今回感じました。

各部屋には非常口がありますが、鍵の管理が難しいと思います。つきだて児童クラブは月舘総合支所の2階にあり、非常口もありますが、鍵は1階の事務所にあります。実際に地震や火災が発生し、非常口から避難が必要になった際に1階から鍵を持ってくることは難しいのではと思いました。ほかの施設でも、非常口から避難する可能性がある部屋で鍵の管理をする必要があると思います。

AEDの操作は実際に使用する場面で充電がされていない、操作が分からないという状況もあると思います。こちらも定期的な研修が必要ではないかと思います。

○菅野こども未来課長 伊達の屋内遊び場では独自に地震、火災時の避難計画を作っており、訓練も定期的に実施しています。各園でも定期的に訓練は行っていると思いますが、非常口の鍵保管場所についても再度見直していきます。

○遠見学校教育課長 非常口の鍵は、教育委員会から各学校に問い合わせをして確認していきます。AEDが作動するかどうか毎日学校日誌に記載するようになっています。また年1回は研修会を行っていますが、常時使えるように研修を深めていきたいと思います。

○菅野教育長 命を守る、安全安心が一番大事なことです。地震の発生が日中ではなかったことは幸いなことで、日中であつた場合はどうなっていたかを十分想定し、各園、各校で子ども達の命を守る取り組み、予防策がされているかどうか再度、検討していきたいと思います。

次に（２）各教育委員の皆様からの報告に移ります。報告のある委員の方の発言をお願いします。

なければ次に（３）議会報告に移ります。教育部長からお願いします。

○原教育部長 資料により説明

○菅野教育長 次にこども部長をお願いします。

○鹿股こども部長 資料により説明

○菅野教育長 何かご意見ご質問等ありましたらお願いします。

なければ次に（４）その他に移ります。発言のある方はお願いします。

○遠見学校教育課長 本年度も例年通り、学校、園訪問の計画をしており、12の学校、園を訪問予定です。併せて月舘学園のICT事業研究公開も訪問の中に入れました。ご都合の良い日を回答ください。

○菅野教育長 その他になければ、教育委員会行事報告・予定表について、教育総務課長をお願いします。

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 その他になければ、次回の日程について事務局から説明願いま

す。

○大河原教育総務課長 次回の定例教育委員会会議

日時 令和4年5月18日（水）13時30分～

会場 伊達市役所本庁舎 東棟3階 庁議室

15 日程9 閉 会

○菅野教育長 本日の4月定例教育委員会会議は、11時57分で終了します。

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和4年4月15日

議事録署名人

1 番委員

2 番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 大橋 勝